



おい、はま

発行：令和8年9月1日

8月の千葉豪雨において、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、40日あまりの長い夏休みが明け、子供たちが久しぶりに登校してきました。子供達が夏休み中に得た経験と成長が、今後の学校生活に活かされることに期待しています。夏休み中のご家庭や地域での温かい見守りとご協力に、心より感謝申し上げます。

9月は「前期のしめくり」という非常に重要な節目です。3学期制だったころの「夏休み明け=2学期スタート」とは異なり、4月から始まった前期のストーリーは、まだ数週間続きます。これまでの自分の頑張りを振り返り、やり残したことをしっかりとやり切るための「ラストスパート」の時期です。

子供達には、ぜひこの9月に「4月からの自分」を振り返ってみてほしいと思います。「挨拶が気持ちよくできるようになった」「苦手だった算数の問題が解けるようになった」「友達が増えた」など、自分自身の成長を実感することで、大きな自信へとつなげていきたいと考えています。引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

*残暑に負けず、元気に過ごすために

まだまだ暑い日が続きますが、体調に気を付けながら、少しずつ学校生活のリズムを取り戻していきたくてです。ご家庭でも、以下のことにご協力ください。

①早寝・早起きで生活リズムを整える ②朝食をとり、登校前に水分補給 ③帽子やハンカチ・タオルの準備

学校でもこまめな水分補給や休憩を心がけ、子供たちの健康管理に努めます。学校と家庭で力を合わせ、残暑を元気に乗り切っていきましょう。

*「防災の週間」について

今から約100年前の大正12年9月1日に関東大震災が発生しました。日本では、地震や津波、台風、豪雨、洪水など、自然災害が少なくありません。そのため、1960年に災害に対する認識を深めることを目的に9月1日は「防災の日」として制定されました。また自然災害に対する備えや対策を強化することも目的に含まれています。さらに毎年8月30日から9月5日が「防災週間」として定められており、より防災意識を高める期間となっています。

本校では地震・津波を想定した避難訓練を6月に実施しました。また、今回の豪雨災害も含め、今後も訓練を繰り返すことで防災意識を高め、「自分の身は自分で守る」ことができるよう指導していきます。

*「秋の全国交通安全運動」について

9月21日(月)～30日(水)は、「秋の全国交通安全運動」の実施期間です。事故原因としては、「飛び出し」「安全不確認歩行・走行」が多いようです。特に、小学生は飛び出しにより重症(30日以上治療を要する負傷)となる事故が発生していることもあり、学校でも登下校や放課後、休日の交通安全について繰り返し指導しているところです。また、自転車のヘルメット着用が努力義務とされています。子供たちの大切な体を守るためにも着用をお願いします。ちなみに、車を運転する皆様にとっては、道路交通法が9月から変わっていることはご存じですか？

*給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

第3期給食費等の口座振替ができなかった方に、9月15日(火)に再振替を行います。必要な金額をご用意ください。なお、次の第4期振替日は、10月26日(月)となります。